ほっとレポート

成田スカイアクセス レールウォークに参加して

広報レポーター：村形　彰治（小林北）

今年７月、待望の成田新高速鉄道（愛称・成田スカイアクセス）が成田空港まで開通予定です。

線路や新駅である「成田湯川駅」は既に大半が完成し、現在、最後の工事が進行中です。この開通で、新型スカイライナーによる日暮里～空港第２ビル間の所要時間は36分となり、現在より15分も短縮されることになります。これは都心までの所要時間として、世界各国の主要都市と比較しても見劣りしない時間です。これにより、印西市を含む県北西部の交通利便性は一層増加し、地域経済の発展に大きく寄与するものと思われます。

去る１月17日、この線路の上を歩く成田高速鉄道アクセス㈱主催「成田スカイアクセスレールウォーク」に参加しました。成田湯川駅から印旛日医大駅方面への往復３kmの小旅行です。同社の長谷川常務からお話を聞きましたが、沿線の７市２村から定員４００人で募集したところ、４，４００人を越す応募が殺到。定員を６３５人にし、当日は午前・午後に分かれて開催されました。

当日は晴天に恵まれ、参加者は各地から専用バスで成田湯川駅に続々と集合。班に分かれてウォーキングを開始しました。線路横の溝を鉄道関係者の人がガイド役となり、説明を受けながらのウォークです。線路幅はＪＲ新幹線と同じ１，４３５㎜と大きく、ここを最高時速１６０kmで新型スカイライナーが走ります。

駅を出てすぐに松崎トンネルがあり、その向こうには印旛沼が遠望されます。沿線には防音・振動対策として防音壁があり、歩行中は外部を見ることができず残念でしたが、ウォークの終点には展望台が設けられており、ここから印旛沼を望む風景を楽しむことができました。参加者はガイドへ熱心に質問をし、写真を撮りながら約１時間のウォークを楽しんでいました。終了後には甘酒も振る舞われ、記念品もありました。参加者の中には「一日も早く電車に乗ってみたい」と話しつつ、帰路についた人もいました。

今年４月には試運転も開始されますが、新型スカイライナーは成田空港までノンストップです。代わりに一般特急は千葉ニュータウン中央駅、印旛日本医大駅に停車することが決まっており、市民にとって便利な足代わりになりそうです。

この成田新高速鉄道の開通は、将来の国際空港の需要の増加に対応するものです。この開通による大幅な輸送力の増加は、成田空港の拡大に大きく寄与するものと思われます。また、成田・羽田の両空港が一本につながることも大きなメリットといえるでしょう。また、新高速鉄道の建設に合わせて、北千葉道路も順次整備されますので、市の交通はさらに利便性が増すものと期待されます。

最後に、当日いろいろとご案内いただいた鉄道関係者・関係市町村のみなさんにお礼申し上げます。

▶松崎トンネルを抜けると彼方に印旛沼が見えました

▲ガイド役の鉄道関係者を先頭にウォーキング開始！

いんざい思い出写真館

広報レポーター：阿部　純（小倉台）

印西に春を告げる足音が聞こえてきました。上の写真はまさに春の風物詩ともいえる「ある巡礼」を撮影したものです。

この行事について、船尾にある東光院住職の御園生さんをはじめ、近所に住む宮崎さん、横尾さん、鳥羽さん、林さんから話をお伺いしました。みなさん、この行事には昔から馴染み深いそうです。

話も「今は車だけど、昔は歩きでね。何百人も参加してたよ」「今も印西・白井・印旛・本埜を回っているよ」「夜は各地区の家に泊まって、お酒が入ってにぎやかなもんだったよ」と懐かしそう。中には「雨の日は夜通し服を乾かしたり、大変だった」と当時の苦労話もちらほら。

この巡礼は、江戸中期に各地で四国八十八か所を模した「新四国八十八か所」が基となり、享保６年（1721年）に始まったといわれています。御園生さんからは「仏道修行の一環ともされています」と説明がありました。北総地区で行われている巡礼のうち、最も古く盛大に行われていたそうです。幟旗を先頭に白装束で進む巡礼者の列を見たことがある人もいらっしゃるのではありませんか。また、昔からこの巡礼の参加者には、それぞれの地区で、当番を出し、お餅や酒を振る舞ったそうで、これは今も形を変えて受け継がれているそうです。

連綿と受け継がれてきたこの巡礼、今年は４月１日㈭～６日㈫の６日間で行われ、印旛村の廣福寺（発心寺・結願寺でもある）に朝８時に集合し、巡行する予定です。 宗派も市町村も問わない、完全自由参加で、移動用の車さえあれば大丈夫です。

さて、今回は「場所」ではなく「行事」になりましたが、これは何の巡礼でしょう。ヒントは「〇〇大師」です。

《２月15日号の解答》

▲答えは「千葉ニュータウン中央駅」。桜の木に隠れていますが、右端の駅舎がヒントでした（右写真は現在の駅）。

文芸コーナー

短歌

加藤惠美子選

篁の奥に起りし風の音たちまち近づき葉群騒だつ　小林　本間百々代

打ち寄する荒き波より飛沫浴び海に向ひて深呼吸する　別所　熱田　克子

気がつけば七草粥の過ぎ去りぬ古きしきたり忘れつつ老ゆ　木刈　武村　政子

冬日差す石のベンチに腰掛けてゲームに夢中の子ら静かなり　原　菱沼　幸子

鹿黒橋江戸に始まる道の辺の庚申塔は長きに耐えし　大森　田村　文成

俳句

五十嵐正雄選

街騒をしばし遠ざけ冬の虹　小林浅間　樫本　聖彦

漸くに春立つ日とぞ思ひけり　原山　片岡　芳子

あえかなる勿忘草（わすれな）を求めけり　内野　葛西　節子

下校児の声賑やかに春近し　内野　真明　克誠

今年また豆まきの声静かなり　大森　石井　章夫

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り（必着）です。投稿は、住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

リサイクル情報広場

掲載情報は平成22年３月１日現在
問生活環境課クリーン推進班（☎内線363）

◆ゆずります情報（有料の物は希望価格）

▲スノーボードとブーツ（２組・それぞれ３千円）▲柏日体大高校セーターとベスト（要相談）▲ノートパソコン（２万４千円）▲印西中学校女子制服スカート（夏、冬用・無料）▲木製二つ折りタイプすのこベッド（７千円）▲ベビーバス▲千葉商科大学付属高校女子制服（夏・冬服、コート、要相談）▲秀明八千代高校男子制服（一式、要相談）▲リクライニングソファ（足のせ付き、要相談）。

◆さがしています情報

▲全自動麻雀卓▲印旛高校女子制服▲ノートパソコン▲県立我孫子高校指定セーター▲麻雀卓▲印西しおん幼稚園男子制服（115cm）▲電子ピアノ▲幼児用自転車▲きかり幼稚園制服、体操服など▲木刈中学校男子制服（160㎝）▲千葉英和高校制服・体操服一式（180㎝）。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月５日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。